

2021年5月31日

学生のみなさんへ

横浜美術大学  
美術学部長 加藤 良次

神奈川県「まん延防止等重点措置」及び東京都「緊急事態宣言」再延長に伴う  
本学の対応と学生のみなさんへのお願い

前期授業も7週目に入りました。みなさん対面、遠隔の授業、大学生活に慣れてきたでしょうか。この間、みなさんには感染防止にご協力いただき、ありがとうございました。

4月から発出されていた神奈川県「まん延防止等重点措置」及び東京都「緊急事態宣言」が5月12日に延長され、先週28日に再延長が決まりました。新規感染者数は減少傾向ですが、神奈川県は200人を超え、高止まりしています。また、より感染力の強い変異株の感染者が増加しつつあります。本学は昨年の感染拡大が始まってから感染防止対策を徹底してまいりましたが、この度の再延長に伴い、改めて、みなさんにご理解ご協力をよろしくお願ひします。

神奈川県「まん延防止等重点措置」延長期間：6月1日（火）～6月20日（日）

東京都「緊急事態宣言」延長期間：6月1日（火）～6月20日（日）

**本学における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動指針は「レベル2」を維持し、授業実施方針は変わりません。**

(1) 授業について

①実技系科目

原則、感染防止対策を万全の上、対面(登校)授業を継続します。ただし、通学や健康に不安のある学生には遠隔授業を選択できるよう配慮しますので、授業所管の研究室に相談してください。政府要請による公共交通機関の減便等が原因で遅刻した場合には、柔軟な対応をしていきます。

②講義系科目

従前通り原則的には遠隔授業ですが、対面(登校)授業を取り入れている場合、可能なものは遠隔授業への変更を検討しています。授業方式が変更となる際は、研究室や授業担当教員等から連絡がありますので、メールや授業 Google Classroom 等の案内に注意してください。

授業方式等に関する相談などは、授業所管の研究室あるいは授業担当教員に連絡してください。学生のみなさんに不利益が生じないよう対応をしてまいります。

## (2) 感染防止対策について

### ① 入構後の行動及び授業中の注意点

自宅での検温、体調チェック、入構時のサーモグラフィ検温と学生手帳への記録、手指の消毒を行い、三密を避け、マスクを着用して、大声で話さないなど感染防止対策の更なる徹底を改めてお願いします。

### ② 授業終了時の注意点

授業終了後は速やかに退講してください。

### ③ カフェテリアなど学内施設利用時の注意点

カフェテリアを含め、学内施設利用の際には、三密を避け節度を守って利用してください。特に以下の点に注意してください。

- ・ カフェテリアを利用する場合には、決められた席で30分以内に食事を済ませる。
- ・ 黙食を心がけ、会話する場合には、必ずマスクを着用する。
- ・ 椅子やテーブルの移動は行わない。

構内でソーシャル・ディスタンス等を守っていない（複数人での密集状態、マスク未着用、大声での会話）学生に対しては、教職員がその場で注意します。守れない場合には、退構させる場合もあります。

### ④ クラブ活動及び催事・課外活動などについて

当面の間、対面式での活動を見合わせ、学内・外でのイベントなどは延期、中止するか、代替催事への切り替えを検討します。

### ⑤ 公共交通機関利用について

公共交通機関（バス、電車）の車内はもちろんのこと、バス停留所、駅構内など、密になりやすい場所では必ずマスクを着用し、会話は控えてください。

### ⑥ 休日の過ごし方

休日、学外では以下の内容に注意して過ごしてください。

- ・ 不要不急の外出、県を跨ぐような遠出を控える。
- ・ アルバイトをする場合も十分な感染防止策をとる。
- ・ 人が密集するイベント、場所に出掛けない。
- ・ 集団での飲食を避け、黙食でも感染防止対策の整っていない店は利用しない。
- ・ 常に三密を避け、自宅でも毎日検温し体調の自己管理を徹底する。

横浜美術大学の学生であることを自覚し、節度ある行動をとりましょう。自分の命を守り、家族や友人をはじめ大切な人たちの命を守るのはみなさんの行動次第です。より一層のご理解とご協力をよろしく申し上げます。